

# 日本BS放送株式会社

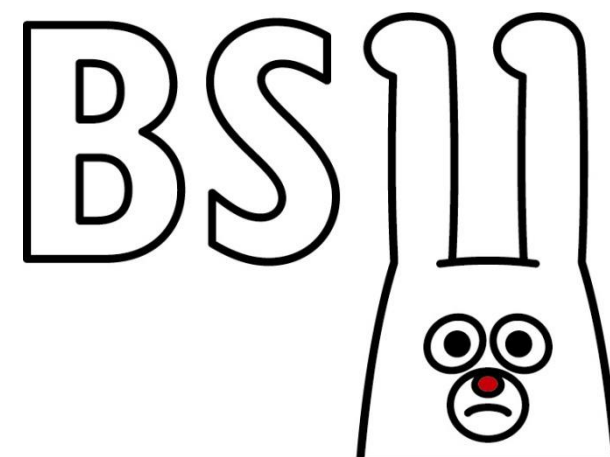
2023年8月期 (決算補足説明資料)

2023年10月5日



証券コード: 9414

# I 決算概況



2023年8月期 総括(連結)

売上高	12,417百万円(前期比 1.4%増↑)
営業利益	1,983百万円(前期比 17.2%減↓)

2023年8月期 総括(個別)

売上高	11,625百万円(前期比 0.7%増↑)
営業利益	1,970百万円(前期比 18.0%減↓)

売上高は**12,417**百万円（前期比1.4%増）、営業利益は**1,983**百万円（前期比17.2%減）、  
親会社株主に帰属する当期純利益は**1,386**百万円（前期比13.3%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2022年8月期	2023年8月期						
		実績	前期比	増減額	計画	計画比	増減額	主な変動要因(前期比)
売上高	12,250 (100.0%)	12,417 (100.0%)	+1.4%	+166	12,500 (100.0%)	▲0.7%	▲82	(売上高) ・放送事業収入… ▲131百万円 ・その他収入… +209百万円 その他収入(出版)… +88百万円
売上総利益	6,312 (51.5%)	5,931 (47.8%)	▲6.0%	▲381	—	—	—	
営業利益	2,394 (19.5%)	1,983 (16.0%)	▲17.2%	▲410	1,810 (14.5%)	+9.6%	+173	
経常利益	2,395 (19.6%)	2,015 (16.2%)	▲15.9%	▲380	1,810 (14.5%)	+11.3%	+205	・放送事業…▲431百万円 ・出版事業…+21百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,599 (13.1%)	1,386 (11.2%)	▲13.3%	▲213	1,255 (10.0%)	+10.5%	+131	

# 貸借対照表/キャッシュ・フロー計算書の概要（連結）

(単位:百万円)

## 貸借対照表

(単位:百万円、下段は構成比)

## キャッシュ・フロー計算書

		2022年8月期末	2023年8月期	
			期末	前年増減額
流動資産		17,083 (70.5%)	16,669 (67.3%)	▲414
	固定資産	7,157 (29.5%)	8,086 (32.7%)	+929
資産合計		24,241 (100.0%)	24,756 (100.0%)	+515
流動負債		2,548 (10.5%)	2,018 (8.2%)	▲529
	固定負債	123 (0.5%)	131 (0.6%)	+8
負債合計		2,671 (11.0%)	2,150 (8.8%)	▲521
純資産合計		21,569 (89.0%)	22,606 (91.2%)	+1,037
負債・純資産合計		24,241 (100.0%)	24,756 (100.0%)	+515

	2022年8月期	2023年8月期
営業キャッシュ・フロー	1,843	1,336
税金等調整前当期純利益	2,395	2,015
減価償却費	351	509
売上債権の増減額(▲は増加)	▲8	▲250
仕入債務の増減額(▲は減少)	125	71
未払金の増減額(▲は減少)	5	45
法人税等の支払額	▲1,044	▲734
投資キャッシュ・フロー	▲50	▲1,435
有形固定資産の取得による支出	▲21	▲1,403
無形固定資産の取得による支出	▲18	▲19
財務キャッシュ・フロー	▲356	▲757
長期借入金の返済による支出	-	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	▲0	▲1
配当金の支払額	▲356	▲355
現金及び現金同等物の増減額	1,435	▲856
現金及び現金同等物の期首残高	13,021	14,456
現金及び現金同等物の期末残高	14,456	13,599

売上高は**11,625**百万円（前期比0.7%増）、営業利益は**1,970**百万円（前期比18.0%減）、  
 当期純利益は**1,362**百万円（前期比16.4%減）

（単位：百万円、下段は構成比）

	2022年8月期	2023年8月期						
		実績	前期比	増減額	計画	計画比	増減額	主な変動要因(前期比)
売上高	11,547 (100.0%)	11,625 (100.0%)	+0.7%	+78	11,800 (100.0%)	▲1.5%	▲174	(売上高) ・タイム収入・・・+297百万円 ・スポット収入・・・▲428百万円 ・その他収入・・・+209百万円
売上総利益	5,991 (51.9%)	5,558 (47.8%)	▲7.2%	▲433	—	—	—	(段階利益) ・売上高が前年同期比で微増
営業利益	2,402 (20.8%)	1,970 (17.0%)	▲18.0%	▲431	1,800 (15.3%)	+9.5%	+170	<<利益減少の具体的要因>> 売上原価： ・開局15周年特別番組をはじめとしたコンテンツの開発強化及び、スポーツ・ドラマ等のコンテンツ拡充 ・アニメ関連イベントの実施 ・スタジオ設備の更新
経常利益	2,406 (20.8%)	1,974 (17.0%)	▲18.0%	▲432	1,802 (15.3%)	+9.6%	+172	販売管理費： ・開局15周年に向けた効果的な広告宣伝・広報施策を実施
当期純利益	1,629 (14.1%)	1,362 (11.7%)	▲16.4%	▲267	1,228 (10.4%)	+10.9%	+134	

	2022年8月期	2023年8月期			
		実績	前期比	計画	計画比
売上高	11,547 (100.0%)	11,625 (100.0%)	+0.7%	11,800 (100.0%)	▲1.5%
タイム収入	7,990 (69.2%)	8,288 (71.3%)	+3.7%	8,097 (68.6%)	+2.4%
スポット収入	2,991 (25.9%)	2,563 (22.0%)	▲14.3%	3,065 (26.0%)	▲16.4%
その他	564 (4.9%)	773 (6.7%)	+37.0%	638 (5.4%)	+21.3%

## 主な増減要因（前期比）

- **タイム収入**  
 開局15周年特別番組をはじめとした特別番組のセールスへの注力等により、前期比+3.7%増加
- **スポット収入**  
 前期好調に推移していた通販スポット市況の変化により、前期比▲14.3%減少
- **その他**  
 イベントや配信ビジネス等の強化により、増加

# 主要費用項目実績（個別）

（単位：百万円、下段は売上比）

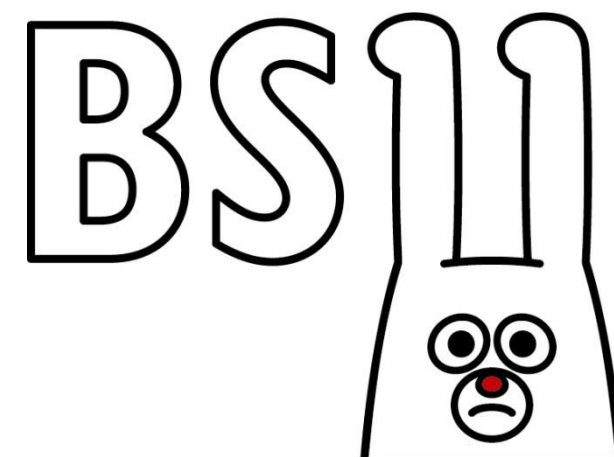
	2022年8月期	2023年8月期		
		実績	前期比	主要な増減要因
番組関連費用(原価)	3,700 (32.1%)	3,940 (33.9%)	+6.5%	
番組購入費	414 (3.6%)	432 (3.7%)	+4.4%	・国内外のバラエティ豊かなドラマコンテンツの拡充
番組制作費	3,286 (28.5%)	3,507 (30.2%)	+6.7%	・開局15周年特別番組の制作、スポーツコンテンツの展開強化
放送関連費用(原価)	580 (5.0%)	624 (5.4%)	+7.6%	
放送委託費	531 (4.6%)	529 (4.6%)	▲0.5%	
技術費	48 (0.4%)	95 (0.8%)	+95.0%	・スタジオ設備の更新
広告関連費用(販管費)	926 (8.1%)	1,015 (8.7%)	+9.6%	
広告宣伝費	884 (7.7%)	971 (8.4%)	+9.9%	
販売促進費	42 (0.4%)	43 (0.3%)	+3.3%	



# 貸借対照表（個別）

		2022年8月期	2023年8月期		
			実績	前年増減額	主要な増減要因
資産	流動資産	16,126 (69.2%)	16,103 (66.6%)	▲22	
	固定資産	7,160 (30.8%)	8,091 (33.4%)	+931	・機械装置の増加+1,277百万円
資産合計		23,286 (100.0%)	24,195 (100.0%)	+908	
負債	流動負債	1,681 (7.2%)	1,567 (6.5%)	▲114	
	固定負債	117 (0.5%)	127 (0.5%)	+9	
負債合計		1,798 (7.7%)	1,694 (7.0%)	▲104	
純資産合計		21,488 (92.3%)	22,501 (93.0%)	+1,013	・利益剰余金の増加+1,006百万円
負債・純資産合計		23,286 (100.0%)	24,195 (100.0%)	+908	

## Ⅱ 重点実施事項トピックス



知恵と知識を結集して戦略を強力に実行、  
これら6つの「力」を強化・実践

「6つの力」



「6つの力」を具現化する重点施策を  
新たに「Value5」と位置づけ推進



I.コンテンツ力の強化

- ・ 広角的な視点に基づいた迅速かつ効率的な制作



II.コンテンツの有効活用による価値最大化

- ・ マルチ展開可能なIPコンテンツの開発



III.「非放送分野」の拡大

- ・ アニメ・配信事業を軸としたコンテンツの拡充、イベント推進



IV.セールスメニューの開発強化

- ・ クライアントニーズを捉えた的確な企画立案



V.コラボレーション施策の推進

- ・ 関係値強化・企画開発による新たな取り組みの推進・拡大



# 1.コンテンツ力の強化

## ➤レギュラー番組の強化



2022年10月より待望のレギュラー化



2023年6月から番組の切り口を変更し内容をパワーアップ



サブMCとして歌手の福田こうへいを抜擢



毎週のレギュラー番組として復活



2022年10月レギュラー新番組



『おやじ京都呑み』

## ➤スポーツコンテンツの拡充

## ➤報道番組の強化



『速報ニュース インサイドOUT』



放送開始時間を統一し、より見やすい編成へ!

## ➤特別番組の強化



毎年恒例の山の日特番



近代競馬の歴史をお届け



新ミニコーナー「金曜日の志事人」をスタート



# 1.コンテンツ力の強化

## 開局15周年 特別番組



2023年 日本民間放送連盟賞 番組部門  
テレビドラマで  
優秀賞を受賞！



日本が世界に誇る  
エンターテインメント  
落語×浮世絵



開局15周年を記念して  
3年半ぶりに開催！  
5月～6月に『Anison Days』  
本編内で4週に渡ってイベント  
内容を放送



映画やマンガの世界を越えた「遠く」で「近い」宇宙の魅力をお届け



世界文化遺産「国立西洋美術館」の誕生秘話に迫る

### ▶ドラマコンテンツの拡充

韓国ドラマ/BS初放送



© SBS

中国時代劇/SNSTrend入り



©Youku Information Technology (Beijing) Co., Ltd.

タイBLドラマ/SNSで話題



©GMMTV Company Limited

関連コンテンツも配信



©Jetsen Huashi Media Co., Limited

橋田壽賀子×石井ふく子 ドラマ



©テレパック

人気国内ドラマ



©MMJ

### ▶ディスカバリーコンテンツの拡充



© 2023 Warner Bros. Discovery, Inc. or its subsidiaries and affiliates. All rights reserved.

『ディスカバリー傑作選 名車再生!』



© 2023 Warner Bros. Discovery, Inc. or its subsidiaries and affiliates. All rights reserved.

『ディスカバリー傑作選 魅惑のアクアリウム』



『NY動物園日記』

© 2023 Warner Bros. Discovery, Inc. or its subsidiaries and affiliates. All rights reserved.



## II.コンテンツの有効活用による価値最大化

### ➤配信コンテンツへの拡大

#### ★報道コンテンツ★



『報道ライブ インサイドOUT』  
の見逃し配信開始



(株)毎日映画社との協業による  
『昭和あの日のニュース』

#### ★歴史・紀行コンテンツ★



『偉人・敗北からの教訓』の  
スピノフコンテンツ



『京都画報』の収録裏の様子  
をお届けする

### ➤特集記事サイトをオープン



BS11+内のおすすめ動画を  
紹介する「BS11+トピックス」  
サイトを開設！

BS11+トピックス 編集部



「ラジオでもはたらく魔王さま!!」 6  
月25日(日) 配信イベント開催決定！



徳川家康から出陣した石川教正の半生とは



昭和36年の電鉄事情、電車はメトロ時代  
へ。首都圏高速交通営団開通！<昭和36年  
(1961) 2月15日配給の毎日ニュース>



#### ★スポーツコンテンツ★

明日のスコアを一打縮める  
“諸見里流”ゴルフテクニック  
をレッスン形式の動画に凝縮

### ➤イベント×配信×放送のマルチ展開



制作 ライフエグザム / 製作著作 BS11



制作 ライフエグザム / 製作著作 BS11

大好評につき計2回開催



### III. 非放送分野の拡大

#### ➤ 配信コンテンツの強化

##### ★社内募集企画★



©Spider Lily/アニプレックス・ABCアニメーション・BS11

©Jetsen Huashi Media Co., Limited

#### ➤ (株)文化放送「超！A&G+」コラボレーション



©Sirius/Project WDS

BS11公式YouTubeチャンネル限定おまけトークも配信



『ラジオでもはたらく魔王さま!!』の配信イベントを実施

#### ➤ グループ企業との取り組み



(株)国土社の書籍『アリのひみつ大図鑑』との連動企画



(株)国土社の人気絵本を歌、ダンス、アニメーションで表現したミニ番組



### IV. セールスメニューの開発強化

#### ➤ CM制作を受注

グループ会社であるソフマップが運営しているアニメコラボカフェへの集客を目的としたCMを制作



#### ➤ 配信プラットフォームの拡大



5月よりTVerでの配信もスタート!



会員プランを更新し、見放題プランがスタート



#### ➤ 配信コンテンツでのコラボ

BS11+, BS11公式YouTubeチャンネルにて配信中のオリジナルドラマ『ボクの即興ごはん～竹財輝之助のひとりキッチン～』にてタイアップ回を制作



## V. コラボレーション施策の推進

### ➤ ローカル局とのコラボレーション



制作著作:KBS京都/BS11



制作著作:KBS京都/BS11



制作著作:KBS京都/BS11



『弘法大師 空海とともに~1250年の祈り~』

テレビ和歌山・BS11 共同制作



制作著作:KBS京都/BS11



制作著作:KBS京都/BS11



著作制作:びわ湖放送・KBS京都・BS11



『生中継! 青森ねぶた祭 ほとぼしれ! 北国の魂』

©公益社団法人 青森観光コンベンション協会

## アニメ関連施策

### ➤ アニメコンテンツの拡充



©赤坂アカ×横槍メンゴ/集英社・【推しの子】製作委員会



©理不尽な孫の手/MFブックス「無職転生II」製作委員会



### ➤ イベント出展・イベント協賛・コラボグッズ展開

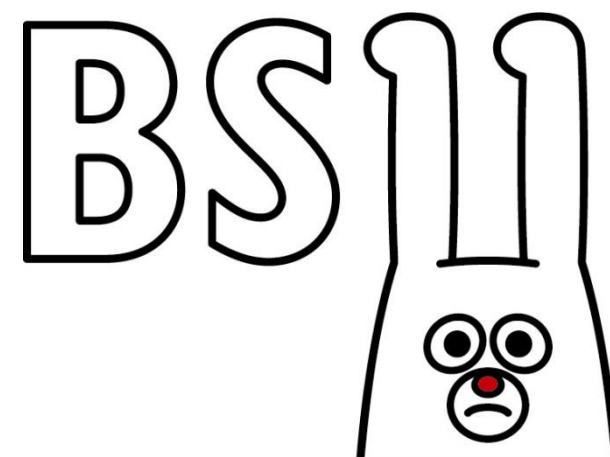


© Animelo Summer Live 2022





### Ⅲ 通期計画



売上高は12,600百万円(前期比1.5%増)、営業利益は1,910百万円(前期比3.7%減)、  
親会社株主に帰属する当期純利益は1,318百万円(前期比4.9%減)を計画

(単位:百万円、下段は売上比)

	2023年8月期		2024年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前期比	計画	前期比	増減額
売上高	6,041 (100.0%)	12,417 (100.0%)	5,982 (100.0%)	▲1.0%	12,600 (100.0%)	+1.5%	+182
営業利益	1,109 (18.4%)	1,983 (16.0%)	826 (13.8%)	▲25.6%	1,910 (14.5%)	▲3.7%	▲73
経常利益	1,109 (18.4%)	2,015 (16.2%)	826 (13.8%)	▲25.6%	1,910 (14.5%)	▲5.2%	▲105
親会社株主に帰属 する当期純利益	755 (12.5%)	1,386 (11.2%)	570 (9.5%)	▲24.6%	1,318 (10.0%)	▲4.9%	▲68

売上高は11,900百万円(前期比2.4%増)、営業利益は1,900百万円(前期比3.6%減)、  
当期純利益は1,311百万円を計画(前期比3.8%減)

(単位:百万円、下段は売上比)

	2023年8月期		2024年8月期				
	第2四半期 累計	通期	第2四半期累計		通期計画		
			計画	前期比	計画	前期比	増減額
売上高	5,720 (100.0%)	11,625 (100.0%)	5,731 (100.0%)	+0.2%	11,900 (100.0%)	+2.4%	+274
タイム収入	3,994 (69.8%)	8,288 (71.3%)	4,106 (71.7%)	+2.8%	8,537 (71.7%)	+3.0%	+249
スポット収入	1,314 (23.0%)	2,563 (22.0%)	1,199 (20.9%)	▲8.8%	2,433 (20.4%)	▲5.1%	▲130
その他	411 (7.2%)	773 (6.7%)	425 (7.4%)	+3.4%	929 (7.8%)	+20.1%	+155
営業利益	1,141 (20.0%)	1,970 (17.0%)	874 (15.2%)	▲23.4%	1,900 (16.0%)	▲3.6%	▲70
経常利益	1,143 (20.0%)	1,974 (17.0%)	874 (15.2%)	▲23.6%	1,900 (16.0%)	▲3.8%	▲74
当期純利益	789 (13.8%)	1,362 (11.7%)	603 (10.5%)	▲23.6%	1,311 (11.0%)	▲3.8%	▲51

## 2024年8月期は、期末配当金 30.0円を計画

## 配当方針について

2024年8月期の1株当たり配当額を前期より4円引き上げ30円といたします。  
 今後は、配当性向40%程度を基準として、株主還元の拡充を図るとともに、  
 各種IR活動の強化により「株主との対話」を進めてまいります。

## 年間配当金

※1株当たり当期純利益の数値は、2017年8月期は個別、2018年8月期以降は連結で表示しております。

	2017年 8月期	2018年 8月期	2019年 8月期	2020年 8月期	2021年 8月期	2022年 8月期	2023年 8月期	2024年 8月期 (予想)
年間配当	18.0 円	19.0 円	20.0 円	20.0円	20.0円	20.0円	26.0円	30.0円
1株当たり当期純利益	85.27 円	93.19 円	65.08 円	83.72円	104.83円	89.84円	77.85円	74.01円

## 配当方針の背景

当社は、2023年8月期より株主優待を廃止し配当による株主還元を一本化したうえで、それを拡充していく方針を打ち出しました。2024年8月期からは、さらに還元を強化する予定です。

近年のBS放送業界を巡る経営環境の変化やネットとの競争激化のため、それに対応できる内部留保の充実と財務体質の強化を目指して、安定配当の基本方針を取ってきました。このたび、一定程度の財務体質の強化が実現できたと判断し、配当の増額方針を決めました。企業価値の向上や持続的な発展に向け成長を確保する一方で、株主などステークホルダーの期待に応えられるよう、経営資源の適切な配分を行います。また、東京証券取引所からの要請にもある資本コストを意識した経営に努めます。

## 今後のIR活動について

情報開示に係る体制や手段のさらなる整備を図り、株主・投資家とのコミュニケーションを充実させます。

2024年8月期では、中間決算説明会と本決算説明会を実施し、証券会社や機関投資家、個人投資家向けの情報を積極的に開示してまいります。投資家との対話で得られた意見については取締役会に定期的に報告し、適宜施策の見直しを行います。

また、自社サイトのIR情報の充実を図り、株主様などステークホルダーが経営戦略や事業内容を理解する機会に努めます。

10月改編

★新番組★



『中山秀征の楽しく1万歩！  
街道びより』

『中山秀征の楽しく1万歩！  
小京都日和』がパワーアップ！  
日本各地の歴史ある街道で、地元  
ならではのグルメや絶景、温かい  
人情に出会いながら、健康に  
1万歩を目指して歩きます。



『ワールドスポーツCLIP! Supported by U-NEXT』

配信プラットフォームU-NEXTが誇る世界最高峰のスポーツ  
コンテンツを、コンパクトに切り取ってお送りするスポーツ  
情報番組。MCは、ハリー杉山と森千晴。

★番組のリニューアル★



『報道ライブ インサイドOUT』

金曜日がさらにパワーアップ！  
第2・第4金曜日のキャスターに、  
ジャーナリストで共同通信の編集委員・  
論説委員を務める太田昌克を迎えます。



『アニメ☆イレブン!』

声優の前田佳織里が4代目MCに  
就任！「遊び心」と「癒し」にあふれ  
た新たなスタジオセットにもご注  
目ください。

★注目のラインアップ★



© JTBC studios & Jcontentree corp All rights reserved

『韓流セレクション  
Supported by U-NEXT  
「模範刑事」』

U-NEXTの人気韓国ドラマを、  
2時間枠で毎週2話ずつ放送。



© 2023 Warner Bros. Discovery, Inc. or its subsidiaries  
and affiliates. All rights reserved.

『ディスカバリー傑作選  
全米搜索！ バック・トゥ・ザ・フューチャー』

「ディスカバリーチャンネル」の良質で  
豊富な作品の中から、人気のシリーズ  
を放送。

## I. コンテンツ価値の最大化

### ➤ 特別番組の強化



俳優として常に第一線を走り続ける江口洋介のデビュー35周年記念ライブを、BS11で独占放送！



今後の柔道界を担う大学生が日本武道館に集結。男女各7階級で、学生柔道日本一の座を争います。

今冬放送予定



© Animelo Summer Live 2023

世界最大のアニソンライブイベント「Animelo Summer Live 2023 -AXEL-」。3年連続BS11独占放送でお届け。

## III. 放送周辺事業の強化と発展

### ➤ 10月クールアニメ関連番組



©小林大樹/SQUARE ENIX・「ラグナクリムゾン」製作委員会



©花沢健吾・講談社/アンダーニンジャ製作委員会



©いちかわ暖(秋田書店)/新しい上司はど天然製作委員会

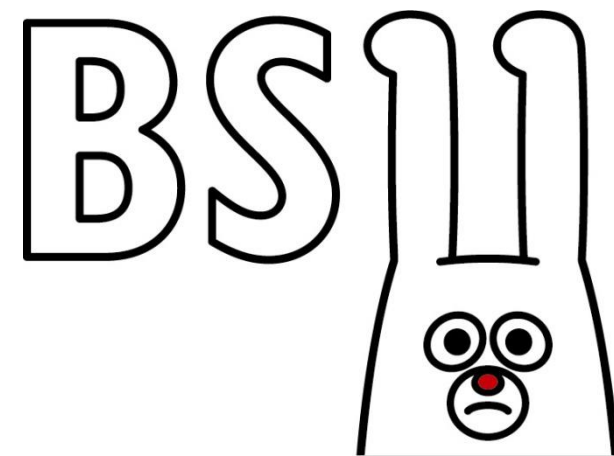


©藤沢志月・小学館/「柚木さんちの四兄弟。」製作委員会

### ➤ イベントの推進



## IV (ご参考)会社概要





## 会社概要

本社	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地
事業内容	全国無料のBSハイビジョン放送“BS11”チャンネルの運営
代表者	代表取締役会長 齋藤 知久 代表取締役社長 近藤 和行
設立	1999年8月
資本金	41億8,699万円（2023年8月31日現在）
従業員数	133名（連結）（2023年8月31日現在）

## 沿革

1999年8月	株式会社ビックカメラにより、衛星放送の番組及び普及に関する調査研究を目的として設立
2000年12月	BSデジタルデータ放送開始
2004年9月	東経110度CSデジタル放送開始
2007年12月	BSデジタルハイビジョン放送（BS11）開始
2010年 4月	一般社団法人日本民間放送連盟に入会
2010年11月	株式会社ジュピターテレコム（J:COM）において再送信開始
2011年10月	接触率調査（BSパワー調査）に参加
2014年3月	東京証券取引所市場第2部へ上場
2015年3月	東京証券取引所市場第1部へ上場
2018年1月	理論社・国土社の株式を100%取得し完全子会社化
2022年4月	東京証券取引所市場再編により、スタンダード市場へ移行

## コーポレートガバナンスの基本的な考え方

当社は、国民共有の希少資源である電波を預かる放送事業者として公共的使命と社会的責任の重要性を深く認識しています。「質の高い情報を提供することで人々に感動を与え幸せな社会づくりに貢献します」という経営理念のもと、企業の持続的な成長と中長期的な企業価値向上を図るため、実効性のあるコーポレートガバナンスを実現してまいります。

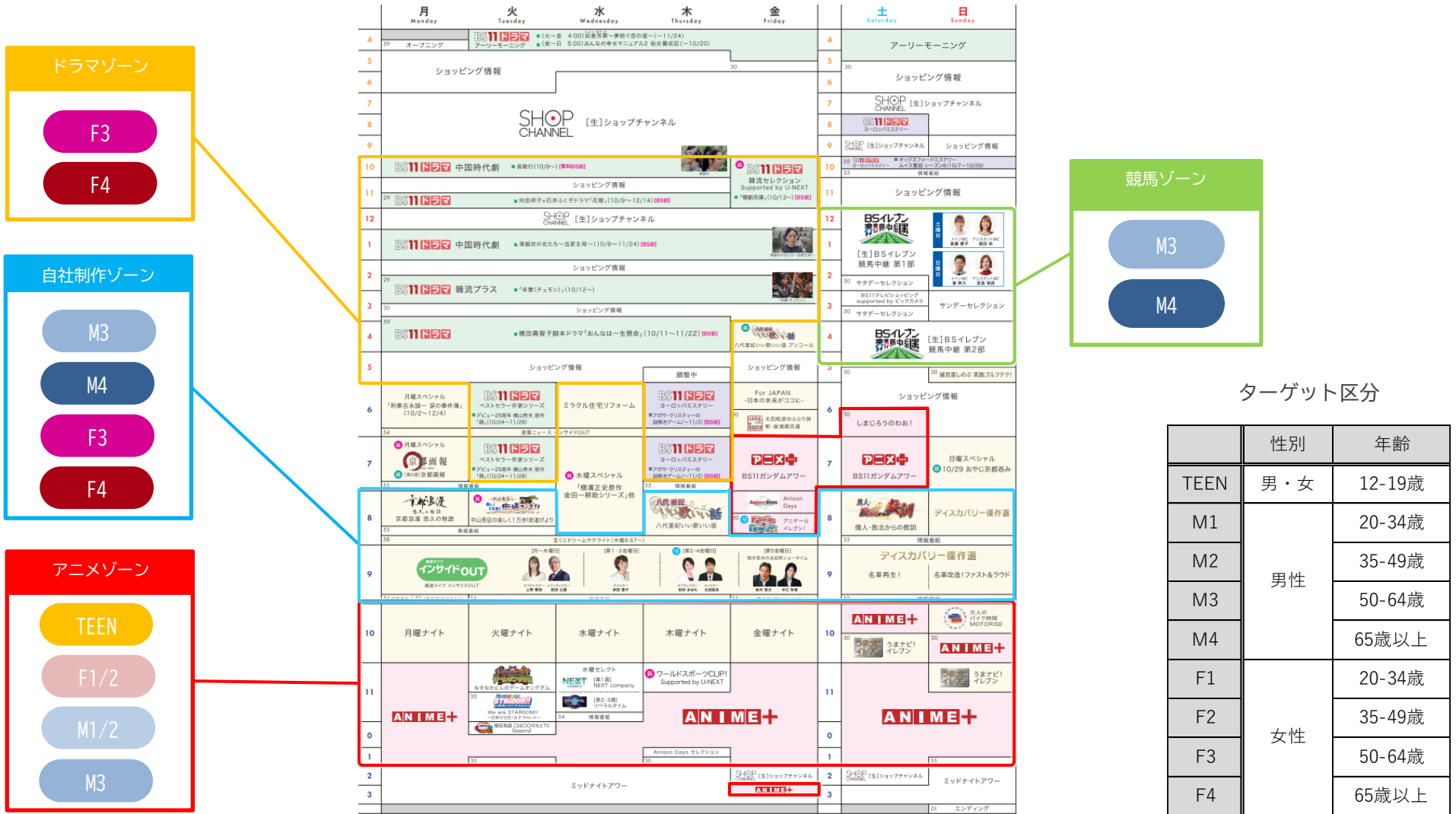
## 全国無料BS放送局

グループ会社	日本テレビ	テレビ朝日	TBS	テレビ東京	フジテレビ	ビックカメラ	三井物産	松竹・東急	ジャパネット	吉本興業	放送大学
放送局	BS日テレ	BS朝日	BS-TBS	BSテレ東	BSフジ	<b>BS11</b>	BS12	BS松竹東急	BSJapanext	BSよしもと	BSキャンパスex BSキャンパスon
系列	地上波系列					独立系					公共
開局年月	2000年12月					2007年12月		2022年3月			2011年11月
グループ	“無料BS放送6局”として視聴状況調査を実施（～2020年3月）、 共同で『メディアガイド』を作成するなどBS放送の価値向上に向けた 取り組みを実施。										

## BS11の特徴

- ①独立系だからこそ**自由な編成**が可能！
- ②『**ドラマ**』・『**アニメ**』・『**競馬**』など多岐にわたるラインナップ編成により、**幅広い年齢層の視聴者層**が存在！
- ③家電量販店**ビックカメラ**を親会社に持つため、番組・CMの放送等に加えて、**消費者へのダイレクトなコンタクトポイント**が持てる**企画**が可能！

BS11では曜日・時間帯ごとで視聴者ニーズに応える編成を実施  
 そのため、他民放BS局と比較しても**幅広い年齢層の視聴者**が存在する



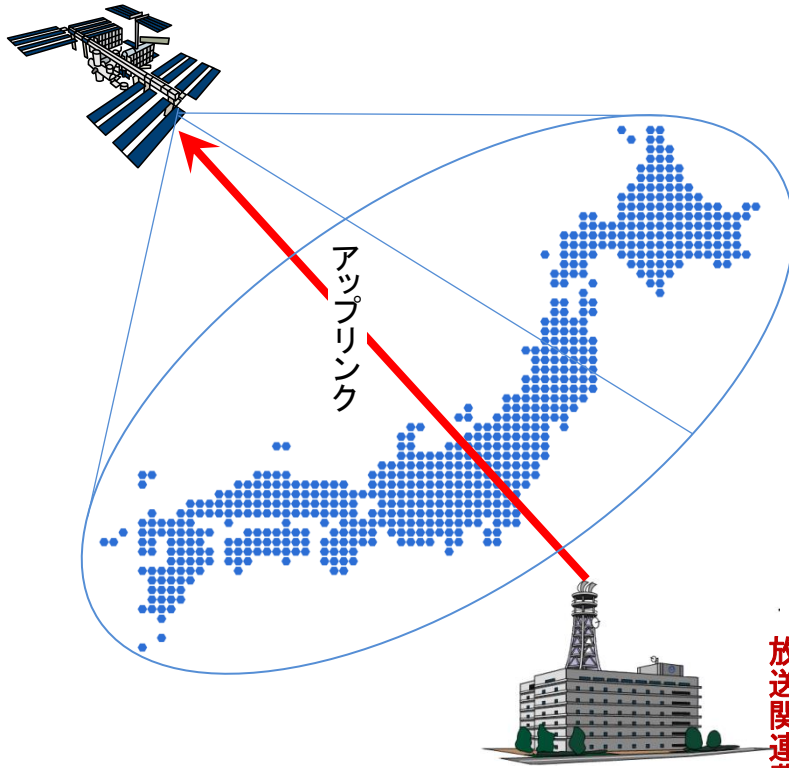
## 【地上波とは全く異なるコスト構造により高効率の広告ビジネスを実現】

◆地上波に比べ低コストでの放送 ⇒ 効率的な広告費で日本全国に放送可能

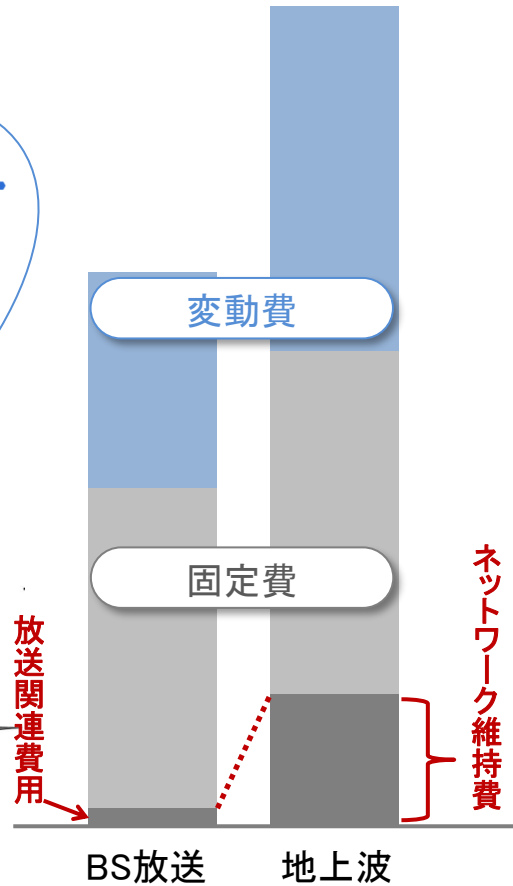
無料BS放送

コスト構造の比較

キー局系列の地上波放送



- ・日本全国に電波の送信が可能
- ・ネットワークの構築が不要



- ・少数チャンネル地域の存在
- ・嵩むネットワーク維持費

- ❑ 本資料は日本BS放送株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- ❑ 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- ❑ また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

日本BS放送株式会社

経営戦略局 経営戦略部

TEL 03-3518-1900

URL <https://www.bs11.jp/>

